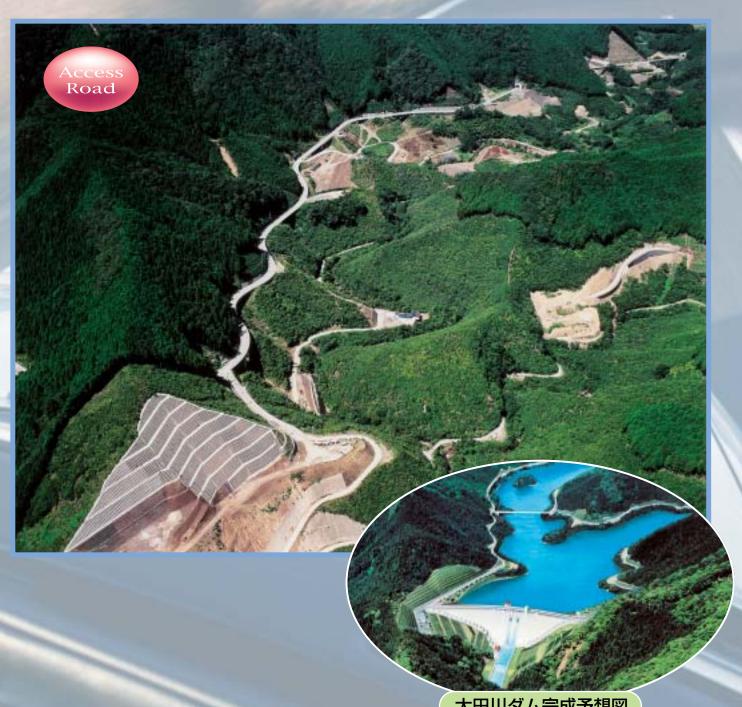
森と湖へのアクセス道路 見ば大河内森線付替道路



太田川ダム完成予想図









ダム湖の歴史拠点「大丸様」と大河内森線



体験型文化施設「アクティ森」と大河内森線



大河内森線から見た国の重要文化財「友田家住宅」

県道大河内森線の概要

県道大河内森線は、森町大河内を起点に森町森に至る約20kmの一般県道です。起点は主要地方道藤枝天竜線と接続し、大井川流域へと連絡しており、終点は森町の中心街で、袋井市へと連絡しております。

この道路は、森町市街地から太田川に沿うように山間部へと走り、生活道路、山林管理道路などとして利用されるとともに、太田川源流の豊かな自然と触れ合うことの出来る道路です。

この沿道(森町亀久保)に太田川ダムが建設されることにより、工事用道路として平成2年度より現道拡幅工事に着手し、平成6年3月にアクティ森から吉川橋の約5km区間、平成14年8月までにはその区間に続く吉川橋上流約2.6kmを供用しました。

さらに、原石山までの区間を、平成15年12月に開通しました。この区間は、原石山からダムコンクリートの原材料である岩石等を運搬するのに必要なだけでなく、沿道には「大丸様」や自然林などがあり、ダム周辺の歴史や自然に親しむことができます。

残る約400mは、ダム完成予定の平成20年度までに整備が完了する予定で、森町の新たな名所となる太田川ダムへのアクセス道路として、活力ある地域の形成に重要な役割を担っていくことになります。

県道大河内森線(付替区間)の諸元と効果

○道路規格:3種4級

○設計速度:30km/h

○幅 員:7.0m

○延 長:4.56km

(橋梁数16:L=706m、トンネル数5:L=1,100m)

県道 大河内森線 付替県道区間	延長	走行 速度	走行 時間	短縮 時間
Пика	(km)	(km/h)	(min)	(min)
付替県道	4.56	30	9	12
旧 道	6.99	20	21	

変わる吉川街道



狭い道が...



広い道路になりました。

人と自然にやさしい道路づくり

この道路の整備にあたり、沿線に豊かな自然が残っていることから環境に配慮した道路づくりをしています。

- ○切土及び盛土法面などに郷土種の植栽を実施
- ○現場発生**木材のチップ化**等による再利用化を実施
- ○小動物が落下しない動物にやさしい道路側溝の採用
- ○水辺と森林域の動物の移動経路を確保するため谷部分に橋梁を採用
- ○景観を考慮し道路デザインで**橋梁形式の統一化**を図る

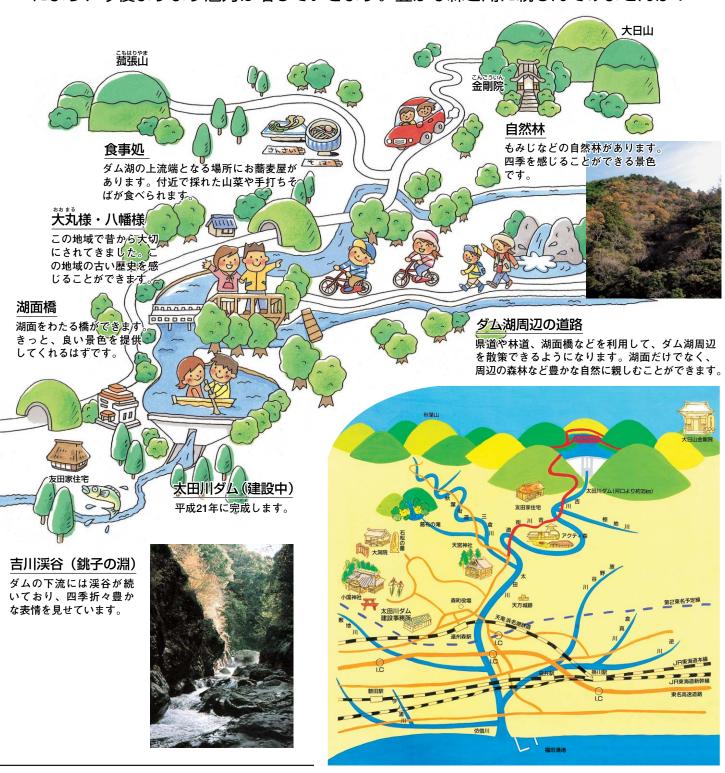
歴史と文化に触れる道路づくり

大河内森線は、森町内の市街地から、亀久保地区・大河内地区を結び、生活を支える重要な道路です。それだけでなく、広く春野町・川根町などを結ぶ道路網の一部としても大切な役割を担っています。

沿道には、アクティ森・友田家住宅・大丸様などが散在し、この地域の豊かな自然や歴史・文化に触れることができます。

太田川ダムに来てみませんか?

太田川ダム周辺には、自然の豊かな森と、地域の歴史や文化を感じさせる場所がたく さんあります。そして、太田川ダムの完成により新たに生まれる湖とその周辺の整備 により、今後ますます魅力は増していきます。豊かな森と湖に親しんでみませんか?





静岡県太田川ダム建設事務所

〒437-0215 周智郡森町1582-1電話0538-85-2025 FAX 0538-85-0885

